

2017 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [浜松学院中学校] 担当教諭名 [清 将人] (1年 A組 22名)

相手国・地域 [セントルシア]

海外学校名 [St.Lucia Red Cross Youth Group] 担当教諭名 [神澤 律子(JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	異文化理解	22
	英語	英語で手紙を書こう	3

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Respect ourselves, Respect others and Respect our nature
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	自分を知り、相手を知り、相手だけでなく、相手の自然を尊重しよう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
世界と交流するために、英語がツールになるということを理解し、英語の勉強の必要性を認識させることができた。また、世界に対する視野も広がり、興味や関心を持たせることができた。	アートマイルに取り組むことが初めてということもあり、作業がスムーズにいかず、ご迷惑をかけてしまった面があった。また、どこまで教員が主導で作業を進めるのか、そのさじ加減が難しかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
世界には自分たちが知らない国がまだまだあるということを知り、世界に対して興味を持つようになった。また、世界のことだけでなく、自分たちの地域について調べることによって、自分たちの国や地域についても新たな発見が生まれ、知らないことがたくさんあるという意識が芽生えた。	私自身、セントルシアという国を初めて知り、勉強不足であることを痛感した。自分たちのことだけでなく、世界にもっと目を向けなければいけないという気持ちになった。教科書などに書かれていないよりマイナーな部分にこれから知りたいという知識欲が生まれた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	自己紹介シートをお互いに交換し、交流を行った。	英語で自己紹介文を書くことや、相手校から送られてきた英語の手紙を読むことに興味を持ち、取り組む姿勢が見られた。	総合4 英語1
共有 テーマ学習	10月	自分自身の国について調べ、共有した。	自分たちの住んでいる地域について調べていくうちに、新たな発見も生まれ、後半になるにつれて、より興味を持つ姿が見られた。	総合4
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	お互いの国の共通点を考え、絵のテーマに盛り込むこととした。	共通点は何か、また、何の動物をキャンバス上に描くのかをみんなで話あって決める姿が見られた。	総合6
創造 壁画制作	12月	絵の制作	デザインや、色塗りなど、一つ一つの作業を丁寧に進め、よりよい絵に仕上げようという姿が見られた。色の作り方も工夫をしていた。	総合6 英語2
評価 振り返り 自己評価	3月	作品を見て、活動の振り返り	活動を一人一人振り返り、自分の取り組みだけでなく、クラス全体の取り組みの反省もしっかりと行うことができた。	総合2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	自分たちの国や、住んでいる地域について細かな部分まで調べることができた。
異文化を理解する力	4	セントルシアという日本ではあまり知られていない国だったので、非常に興味を持つ。
情報活用能力 （収集・まとめ・発信）	4	材料を与えることによって、その材料を最大限に活用しようとする姿が見られた。
コミュニケーション力 （双方向・共感・英語）	4	相手校から送られてきた英語の手紙の内容を理解しようとする姿勢が見られた。
批判的に思考する力 （客観的・論理的視点）	3	客観的に判断させる時間をあまり作ることができなかった。
主体的に考え行動する力	3	指示していない事に関しても自分たちで考え積極的に新しいことを調べる姿が見られた。
他者と協働する力 （学級内・海外の相手）	4	お互いに協力し合い、色塗りや、調べ学習を行う姿が見られた。
想いを言葉や形にする力 （メッセージ作成・壁画制作）	3	どうしても教員が主導になってしまい、子どもたちの考えのウエイトをもう少し増やすべきであった。
評価する力 （作品の鑑賞・学習の自己評価）	4	自分たちの絵について、感想を積極的に述べる姿が見られた。